

桜川市教育に関する大綱（改訂）

令和4年4月

桜 川 市

1 策定の趣旨

教育大綱は、地方公共団体の長が、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱として定めるものです。

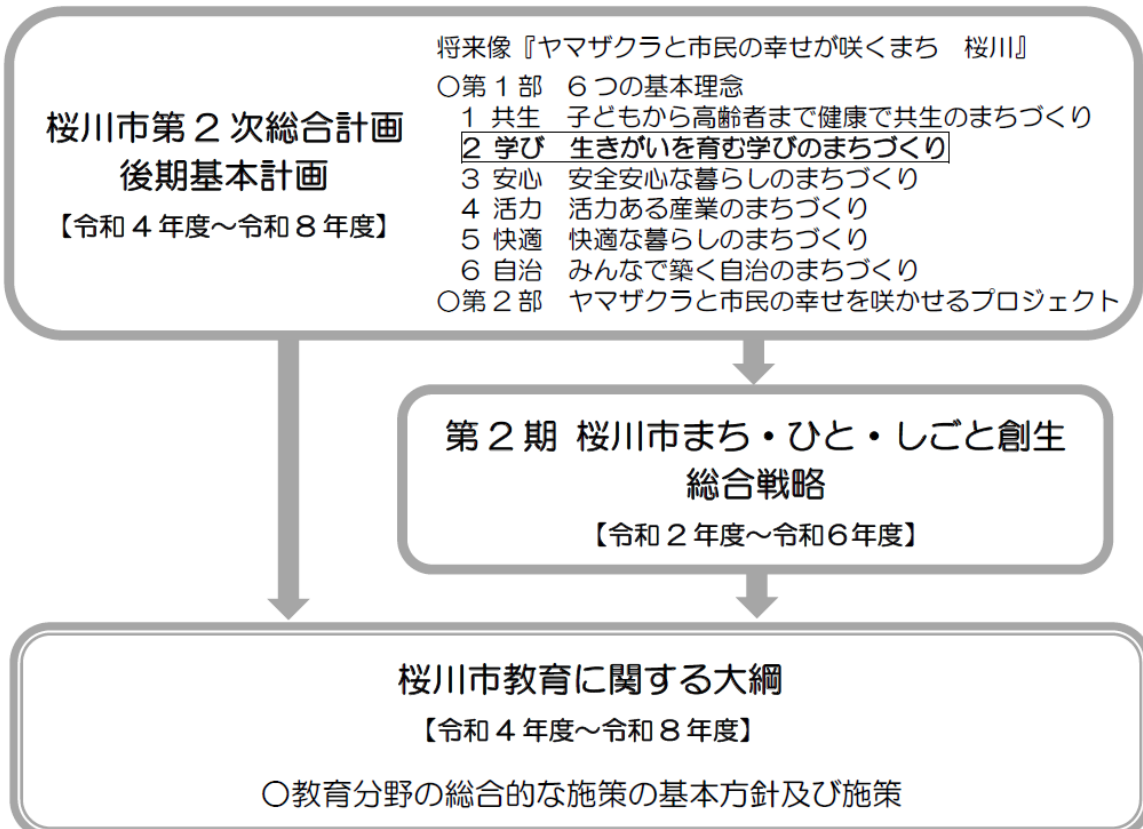
平成 27 年 4 月施行の改正地方教育行政法に基づき、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、地方公共団体の長に教育大綱の策定が義務付けられました。

桜川市では、平成 28 年 2 月に「桜川市教育に関する大綱」を策定、その後「桜川市第 2 次総合計画」の策定に合わせて、平成 29 年 4 月に改訂を行い、「生きがいを育む学びのまちづくり」を基本目標として、子どもたちの確かな学力・豊かな心・健やかな体を育むための取り組みを行うほか、生涯学習や芸術文化活動、スポーツ活動に参加する機会や環境づくりを推進してまいりました。

この度、令和 4 年度から令和 8 年度の 5 年間のまちづくりの指針を示した「桜川市第 2 次総合計画後期基本計画」を策定したことから、同計画における教育施策に関する基本計画との整合性を図り、次世代を見据えた教育行政を展開するために、「桜川市教育に関する大綱」を改訂するものです。

2 教育に関する大綱の位置づけと期間

桜川市教育に関する大綱は、令和 4 年度から令和 8 年度までの 5 年間を計画期間とします。ただし、期間中であっても上位計画の策定など、必要に応じて見直しを行います。



3 桜川市教育目標

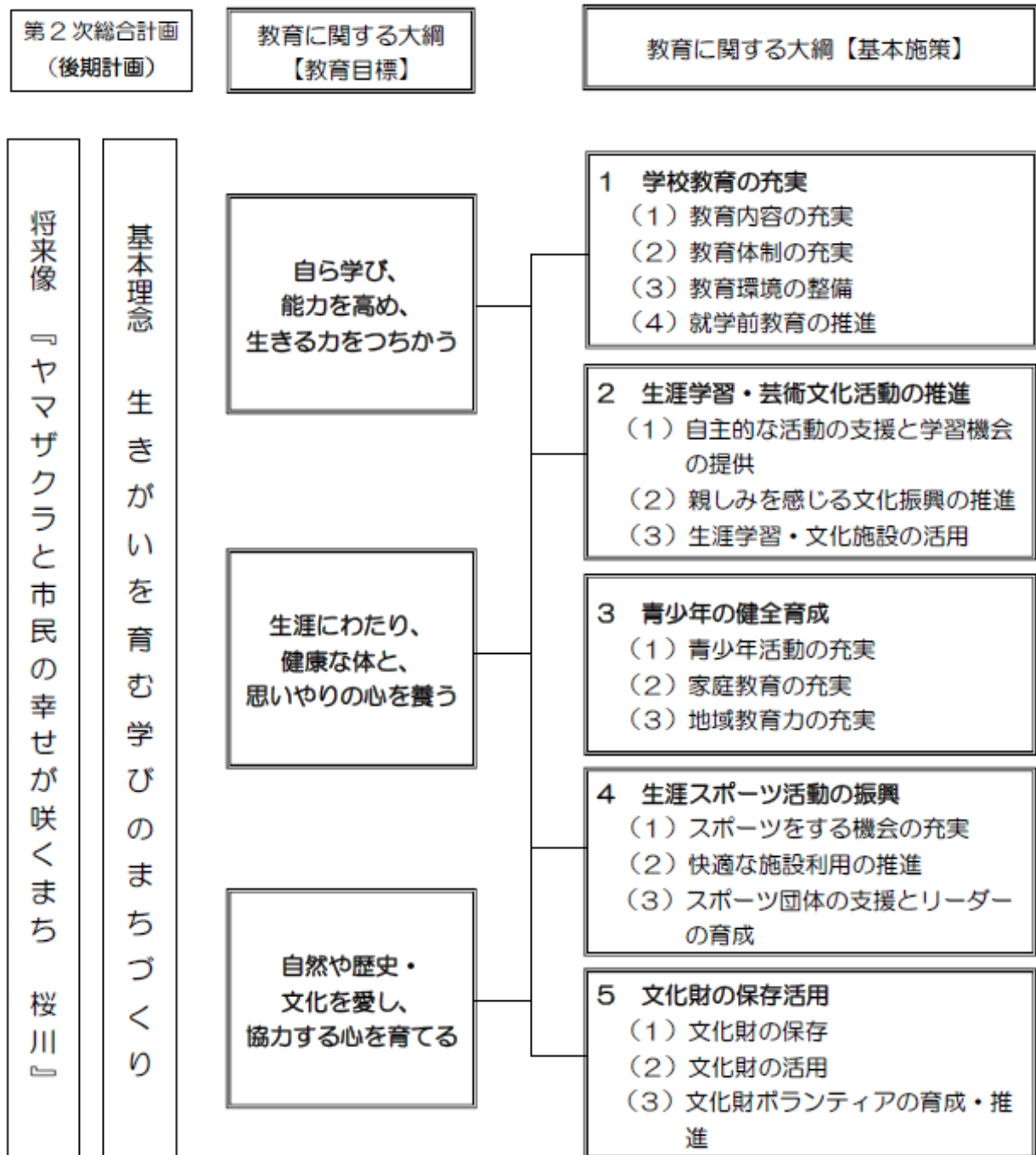
豊かな自然と伝統に恵まれた桜川市では、「生きがいを育む学びのまちづくり」の理念のもと、桜川市の未来の主役である子ども達が、郷土を愛し、確かな学力・豊かな心・健やかな体を育み、未来に向かってたくましく生きる力を育てるための施策に取り組んできました。桜川市の教育に対するこの思いは、変わることはありません。桜川市の教育目標は、平成20年4月1日に策定したものを引き継ぎ、次のとおりとします。

～ 桜川市の教育目標 ～

自ら学び、能力を高め、生きる力をつちかう
生涯にわたり、健康な体と、思いやりの心を養う
自然や歴史・文化を愛し、協力する心を育てる

(平成20年4月1日制定)

4 教育に関する大綱の体系



5 基本施策

1 学校教育の充実

(1) 教育内容の充実

児童生徒の学力と体力の向上を図り、楽しい学校を目指します。

- | | |
|-------------------------------|----------------------------------|
| ◎児童生徒の自主性・自立性を育む指導の工夫 | ◎体力テストの成果評価に基づく体育授業や休み時間などの利用の工夫 |
| ◎ヤマザクラや農業など、郷土「桜川市」についての学習の充実 | ◎給食活動などを通じた食に関する指導の充実 |
| ◎ICTを活用した授業の充実及び国際教育の充実 | |

(2) 教育体制の充実

学校・家庭・地域が連携して、児童生徒を支援します。

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| ◎小中学校の学びの連続性を考慮した小中一貫教育の推進 | ◎桜川市教育支援センターを活用した教育相談の充実 |
| ◎コミュニティ・スクールの導入による学校運営の充実 | ◎学校における働き方改革の推進 |
| ◎道徳教育を中心とした心の教育の充実 | |

(3) 教育環境の整備

小中学校の適正配置を推進します。

- | | |
|-------------------------|--------------|
| ◎地域や保護者に対するアンケートや懇談会の実施 | ◎通学路の安全点検の実施 |
| ◎地域や保護者の意見を尊重した適正配置の推進 | |

(4) 就学前教育の推進

幼児期の教育と小学校教育の支援・指導の連続性を目指します。

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| ◎幼児と児童の交流、教職員同士の交流の推進 | ◎特別支援教育などを含めた指導体制の整備 |
|-----------------------|----------------------|

2 生涯学習・芸術文化活動の推進

(1) 自主的な活動の支援と学習機会の提供

市民が生涯学習に自発的に参加できるよう、学習できる機会の提供に努めます。

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| ◎映像配信など新しい学習機会の提供 | ◎読み聞かせ活動の実施による読書意欲の高揚 |
| ◎若い世代に向けた公民館講座の実施 | ◎電子図書館の充実 |
| ◎市民文化祭など、発表機会の充実 | |

(2) 親しみを感じる文化振興の推進

市民が芸術や文化を気軽に親しめるように努めます。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| ◎芸術・文化活動振興のための事業開催 | ◎芸術・文化活動の発表や鑑賞機会の提供 |
|--------------------|---------------------|

(3) 生涯学習・文化施設の活用

市民が活用しやすい施設を目指して、利便性の向上を図ります。

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| ◎デジタル技術を活用した先進的な図書館拠点の整備・運営 | ◎新たな複合施設と既存施設との連携 |
| ◎生涯学習ニーズを捉えた新たな公民館機能の創出 | |

3 青少年の健全育成

(1) 青少年活動の充実

豊かな体験を通して、子どもたちの「生きる力」を育みます。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ◎地域活動やボランティア活動の充実 | ◎社会性を身につけるための支援 |
| ◎様々な体験学習活動の充実 | |

(2) 家庭教育の充実

子どもの見本となる保護者意識を高めます。

- | | |
|------------------------------|------------------------|
| ◎PTA活動の活性化 | ◎訪問型家庭教育支援での相談・支援体制の充実 |
| ◎家庭教育学級・家庭教育講座を通じた相談・支援体制の充実 | |

(3) 地域教育力の充実

地域の子どもは地域で育てるという意識を啓発します。

- | | |
|-----------------------------------|---------------------|
| ◎地域活動を通じた、地域における教育の推進 | ◎児童生徒の登下校時の見守り体制の強化 |
| ◎学校・家庭・地域の連携を図り、地域全体で青少年を育てる体制の強化 | |

4 生涯スポーツ活動の振興

(1) スポーツをする機会の充実

市民がスポーツを楽しむことができる機会と場を提供します。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ◎各種市主催大会・スポーツ教室の開催 | ◎総合型地域スポーツクラブとの連携 |
| ◎体育施設の開放の推進 | |

(2) 快適な施設利用の推進

安全で快適にスポーツができるよう、施設整備を推進し有効利用を図ります。

- | | |
|--------------|----------------|
| ◎市内施設の計画的な整備 | ◎安定的な施設管理体制の推進 |
| ◎老朽施設の早期修繕 | |

(3) スポーツ団体の支援とリーダーの育成

各種スポーツ団体の充実した活動を支援し、リーダーの育成に努めます。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| ◎スポーツ協会・スポーツ少年団等の活動支援 | ◎専門的な知識、技能を有する人材の育成 |
|-----------------------|---------------------|

5 文化財の保存活用

(1) 文化財の保存

文化財を保存し、後世に伝承していきます。

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| ◎遺跡や建造物、歴史資料の保存修理 | ◎遺跡や文化財の保存・管理活動の推進 |
| ◎文化財の所在・歴史的価値などの周知資料の充実 | ◎名勝・天然記念物のサクラの保全 |

(2) 文化財の活用

文化財を活用し、伝統行事や文化財に愛着心や誇りを醸成します。

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| ◎地域の祭りなどの伝統行事の周知、市民参加の推進 | ◎文化財・伝統行事の体験講座の開催 |
| ◎文化財・歴史講座の開催 | |

(3) 文化財ボランティアの育成・推進

文化財に関するボランティアを育成し、活動を推進します。

- | | |
|---------------------------------------|----------------|
| ◎真壁街並み案内ボランティア活動の推進と周知 | ◎桜守（ボランティア）の育成 |
| ◎各種文化財関係ボランティア団体の結成や活動を促進する講座やイベントの実施 | |